

ディスクロージャー誌

2011

上半期（平成23年4月1日～平成23年9月30日）



<http://www.jakanagawa.gr.jp/yokosuka-hayama/>

DISCLOSURE

平成23年度 仮決算の状況

農業協同組合においては、中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し、自主的に開示するものです。

I. トピックス

1. 上期のトピックス

● すかなごっそオープン

農産物直売所「すかなごっそ」が6月2日にオープンしました。5月31日にプレオープン式典を開き、行政、JA関係者等が出席し新しい門出を祝いました。式典終了後には、395㎡の売り場を選びすぐりの農畜産物を用意し、店舗近隣住民を招き初売りをを行い、賑わいをみせました。8月11日には、来店者が10万人を突破し、記念イベントを行いました。

● がんばろう東北!被災地へ支援物資

JAよこすか葉山冬・春野菜出荷部会は、被災地の皆様の栄養が偏らないようにと、部会員の協力により、4月12日、新鮮な春キャベツを福島県猪苗代町・岩手県滝沢村に届けました。

当JAも、3月12日に予定していた「すかなごっそ」の総決起大会を中止し、その費用を含め、組合員、役職員、支店窓口等に募金箱を設置し広く善意を募りました。又被災地農業の早期復旧・復興への支援のため3名の職員が、瓦礫や汚泥撤去等の支援にあたりました。

● JAふれあいまつりの開催

5月に「春のふれあいまつり」をフローラ武山広場で開催し、小型農機から大型トラクターの展示販売、肥料、家庭菜園用品、直売グループによる野菜・花の即売等に加え「ガンバレ東日本大震災支援タイムサービス」と題し、ジャガイモ・たまねぎ、それぞれ100人分を用意し、つめ放題のチャリティーコーナーを設け、大勢の人で賑わいました。

● JAセミナーの開催

将来のJA運営を担う女性に学習の機会を提供し、自己研鑽と仲間づくりを通じて組織活性化につなげることを目的に、第3期「JAふれあい女子大学」を開校しました。30～40代を中心に32人が入学し、農産加工品実習、プリザーブドフラワー、味噌づくりなど、来年2月までに6回のカリキュラムを組み、楽しく学んで、心豊かな生活づくり、仲間づくりを応援しています。

2. 地域貢献活動

● 協同組織の特性

J Aよこすか葉山は、横須賀市、葉山町、逗子市の2市1町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

● 組合員・出資金

J Aの構成員である組合員は、正組合員と准組合員の二つに分けられます。正組合員には農業者等でなければなりません、農業者でない方も出資をすることによって准組合員になれます。

当J Aにおける平成23年9月30日現在の正組合員数は2,623名、准組合員数は17,748名であり、15億7千万円の出資金をお預かりしています。

(1) 地域からの資金調達の状況

● 貯金・定期積金残高

組合員や、地域の皆様からお預かりしている貯金の残高は、1,730億円（うち定期積金の残高は、37億円）となりました。地域になくはならない金融機関を目指しております。

平成23年9月30日現在貯金残高 (単位：百万円)

種 類	残 高
当座性貯金	58,236
定期性貯金	110,989
定期積金	3,782
合 計	173,008

● 貯金商品

普通貯金、定期貯金、定期積金などの各種貯金を取扱っており、目的・期間・金額に合わせてご利用ください。また、オリジナリティーな商品として、子育ての支援を目的とした定期貯金・定期積金「エンゼル」、農産物直売所「すかなごっそ」のオープンを記念した定期積金「未来図Ⅱ」などをご用意しております。主な貯金商品については、当J Aのホームページに掲載してありますが、詳しくは最寄りの店舗でおたずね下さい。

(2) 地域への資金供給の状況

● 貸出金残高

組合員をはじめ、地域の皆様への貸出金の残高は、464億円となっております。地域金融機関として、農業資金や個人向けのご融資に積極的に対応しております。

平成23年9月30日現在貯金残高 (単位：百万円)

区 分	残 高
組 合 員	39,752
地 方 公 共 団 体	2,571
金 融 機 関	2,400
そ の 他	1,729
合 計	46,453

● 制度融資取扱い状況

農業制度資金には、農業経営の省力化・合理化に必要な資金を農協等が融資する場合に、利子を軽減（利子補給）する神奈川県独自の「かながわ都市農業推進資金」、農業経営の改善のための取り組み（農業改良措置）を行う場合に無利子で借りることのできる「農業改良資金」、日本政策金融公庫が長期・低利で融資する資金で、農地取得・設備資金・農業機械の取得から負債の整理まで、幅広い用途に利用できる「農業経営基盤強化資金（通称：スーパーL資金）」などがあります。

当JAの、平成23年9月30日現在の農業制度資金の取扱い残高は、5千9百万円で、地域農業者のニーズにお応えしているその他の農業資金は2億2千5百万円です。

● 融資商品

地域農業者の皆様には、農業者営農生活資金など当JA独自の農業資金をご用意しております。その他にも住宅ローン・教育ローン・マイカーローンなど、組合員をはじめ地域の皆様の暮らしや生活に必要な資金をご用意しています。主な貸出商品については、当JAのホームページに掲載してありますが、詳しくは最寄りの店舗でおたずね下さい。

(3) 地域とのつながり

● 文化的・社会的貢献に関する事項

① 学童への農業体験の提供

地域農業と食の大切さに理解を深めてもらうため、各地域の組合員のほ場（田畑）で、農業にふれる活動を行っています。4月には小学生による田植え体験、5月はキャベツの収穫体験等、組合員・JA青壮年部の協力により農業の大変さも実感してもらいました。

② 学校給食への地元農産物の提供に係る支援

横須賀市の統一献立等の材料として、地区の直売グループの協力により、きゅうり・とうもろこし・じゃがいも・にんにく等を学校給食へ提供し、地元食材の美味しさを児童に味わっていただき、野菜の必要性・大切さをPRしました。

③ 「ごはん・お米とわたし」作文・図画、書道コンクールの開催

ごはんを中心とした日本型食生活の普及や、心の豊かさ・地域社会との絆を深めることを趣旨として、連合会に賛同し各種コンクールを開催しています。今年は、当組合管内の小・中学校62校の参加により、総勢7,986人の応募がありました。

④ 年金相談会の開催

社会保険労務士による年金制度から手続き等について、お客様からのご相談をお受けする「年金相談会」を毎月実施しています。

⑤ 各種相談会の開催

組合員を対象に、法律・税務・資産管理運用・住宅ローン・年金の相談会を実施しています。

● 利用者ネットワーク化への取り組み

① J Aゴルフ大会の開催

組合員・地域利用者の「相互の親睦とコミュニケーションを図り、農協事業の理解を深める」ため、63組241人の参加のもと、9月にJ Aゴルフ大会を開催しました。今年は、東日本大震災の復興支援のためのチャリティー募金を集い、20万7千円を被災県のJ Aグループへ贈りました。

② 各種セミナーの開催

組合員の生活・社会的な話題に対応した一般講座、農業技術を含む農業専門知識向上のための専門講座、地域との共生をめざし広く地域住民を対象とした教養講座を中心に活動を展開しています。8月29日には、営農講座として「根こぶ病根絶の決め手は、これだ!」と題しセミナーを開催し、組合員ら70人が参加しました。

● 情報提供活動

① 広報誌の発行

組合員日より「J A通信」を毎月発行し、正組合員へ配布するとともに、各支店に備えおきしております。営農情報、農協からのお知らせ、話題のあれこれ等を掲載しております。又、J Aからの情報紙「グリーン」を年2回発行し、新聞折り込みにより地域の皆さまへ提供しています。

② インフォメーションの発行

情報誌「インフォメーション」を発行し、当J Aの取り組み・事業案内のご案内等を掲載しています。

③ ホームページ

ホームページでは、事業案内や商品のキャンペーン情報、観光案内などの情報を提供し、管内直売所マップを掲載し、当J A管内に関する情報発信も行っています。

④ 情報の提供

t v kテレビのJ A提供番組「かながわ旬菜ナビ」、FMヨコハマ「J A F r e s h M a r k e t」、神奈川新聞等に、管内農業や観光等の情報を提供しています。

⑤ ディスクロージャー誌の発行

当組合の経営方針・組織概要・事業内容などについて、より多くの方にご理解いただけるようディスクロージャー誌を発行しています。

Ⅱ. 貸借対照表

平成23年9月30日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	176,099,433	1 信用事業負債	173,314,768
2 共済事業資産	55,388	2 共済事業負債	725,331
3 経済事業資産	249,163	3 経済事業負債	94,688
4 雑資産	369,010	4 雑負債	555,264
5 固定資産	1,979,649	5 諸引当金	270,064
6 外部出資	3,942,861	6 繰延税金負債	8,167
		負債の部合計	174,968,283
		(純資産の部)	
		1 組合員資本	7,505,471
		(1) 出資金	1,577,878
		(2) 利益剰余金	5,939,154
		(3) 処分未済持分	△ 11,561
		2 評価・換算差額等	221,752
		純資産の部合計	7,727,223
資産の部合計	182,695,507	負債及び純資産の部合計	182,695,507

Ⅲ. 損益計算書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
事業総利益	1,387,110	特別利益	20,163
信用事業総利益	857,932	特別損失	2,290
共済事業総利益	396,005	税引前当期利益	156,402
購買事業総利益	90,696	法人税、住民税及び事業税	61,717
販売事業総利益	32,074	過年度法人税等追徴税額	336
その他の事業総利益	28,317	法人税等調整額	△ 11,539
指導収支差額	△ 17,916	法人税等合計額	50,514
事業管理費	1,289,778	当期剰余金	105,888
事業利益	97,331	前期繰越剰余金	101,265
事業外収益	46,118	当期未処分剰余金	207,154
事業外費用	4,920		
経常利益	138,529		

IV. 金融再生法開示債権『単体』

(単位：百万円)

債権区分	平成23年9月末	平成23年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	768	776	△ 8
危険債権	799	795	4
要管理債権	—	—	—
正常債権	44,944	45,422	△ 477
合計	46,512	46,994	△ 481

(注) 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権
2. 危険債権
経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本及び利息の回収ができない可能性の高い債権
3. 要管理債権
3か月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権
4. 正常債権
上記以外の債権

V. 単体自己資本比率

平成23年9月末	平成23年3月末
14.27%	14.42%

- (注) 1. 平成18年3月28日金融庁・農林水産省告示2号「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」に定められた算式に基づき算出しています。
2. 平成23年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

VI. 主要勘定の状況

(単位:百万円)

	平成23年9月末	計画対比	平成23年3月末	平成22年9月末
貯 金	173,008	98.3%	171,523	170,520
貸 出 金	46,453	98.5%	46,950	48,129
預 け 金	118,068	98.6%	117,031	115,344
有 価 証 券	10,994	95.6%	10,165	9,988

(注) 計画対比は、年間計画と実績との対比です。

VII. 有価証券の時価情報

(単位:百万円)

種 類	23年9月末			23年3月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	1,608	1,608	0	2,007	2,007	0
そ の 他	9,064	9,386	321	7,929	8,157	227
合 計	10,672	10,994	321	9,937	10,165	227

(注) 1. 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他の目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

J Aよこすか葉山

J Aよこすか葉山ホームページ <http://www.jakanagawa.gr.jp/yokosuka-hayama/>

本店	〒238-0396	横須賀市林3-1-11	857-2121	ATM1台
監査室	857-2121	経済部		
企画対策室	857-9201	〒238-0315	横須賀市林3-1-22	
総務部		営農指導課	857-9656	
総務課	857-2121	販売課	857-9183	
広報係	857-9404	購買課	857-9184	
人事教育課	857-2121	(米・配送)	857-9690	
管理課	857-9201	(コールセンター)	855-1831	
金融共済部		(資材センター)	857-3800	
金融課	857-9181	〒238-0396	横須賀市林3-1-11	
融資課	857-9242	(プロパン)	857-0219	
共済課	857-9185	(農機具)	856-5400	
自動車事故係	857-2123	組織相談課	857-9248	
		旅行センター	857-6606	
		葬祭センター	858-0432	

武山支店	〒238-0315	横須賀市林1-28-2	856-2111	ATM2台
長井支店	〒238-0316	横須賀市長井1-15-1	856-1039	ATM1台
北下浦支店	〒239-0846	横須賀市グリーンハイツ3-7	848-0611	ATM1台
久里浜支店	〒239-0831	横須賀市久里浜4-5-8	835-0555	ATM2台
北久里浜支店	〒239-0807	横須賀市根岸町2-31-12	836-5524	ATM1台
衣笠支店	〒238-0031	横須賀市衣笠栄町2-9	852-0428	ATM1台
逸見支店	〒238-0045	横須賀市東逸見町2-4-1	822-1186	ATM1台
大楠支店	〒240-0104	横須賀市芦名2-30-1	856-8724	ATM1台
浦賀支店	〒239-0822	横須賀市浦賀5-5-32	841-0303	ATM1台
佐原支店	〒239-0835	横須賀市佐原1-7-4	834-5678	ATM2台
野比支店	〒239-0841	横須賀市野比1-8-30	849-6060	ATM1台
葉山支店	〒240-0111	三浦郡葉山町一色1719	875-0111	ATM2台
すかなごっそ	〒238-0316	横須賀市長井1-15-15	856-8314	

[注] ATMは上記以外に、横須賀市大滝町1-25(旧 横須賀支店)に1台設置しています。

子会社

㈱コンサルタント協同 〒239-0831 横須賀市久里浜1-17-10 833-7272

系統組織

ディベロッパーよこすか 〒239-0831 横須賀市久里浜1-17-10 830-5111
Aコープ長沢 〒239-0846 横須賀市グリーンハイツ3-7 849-4500
Aコープ武山 〒238-0315 横須賀市林1-28-5 857-3900